

令和元年度 高校 1 年生 休校期間中の学習課題一覧

課題内容	取り組み方など
【国語総合（古典）】 学年末考査範囲の学習	単語プリントおよび「鴻門の会」のプリントを適宜用いながら、学年末考査の学習をすすめてください。
【現代文 B】 ○ 教科書『こころ』（状況、言動、反応の整理） ○ 『即戦ゼミ』 第 1 章 p11～p41	・学年末考査範囲の学習 (教科書、ノート、『即戦ゼミ』の見直し)
【世界史 A】 世界史 10 分間テスト P25 (単元 13) ～P32 (単元 16) 総合マスター世界史 B P20 (28 の B) ～P26 (37) ・P75 (107) 郵送するプリント (樹形図) A 4 両面 3 枚 郵送するプリント (流れ図) A 3 二つ折り 1 枚	・10分間テストを繰り返しやり、知識の確認をして下さい。ただし、一度に複数回やるよりも、毎日1回ずつやった方が効果があります。やった際に、できなかった単語にチェックをして、次はそこを重点的にやるなど、効率よくやりましょう。郵送する樹形図も使って応用力を高めましょう。 ・郵送する流れ図プリントを何も見ずにやり、流れがつかめているかを確認して下さい。 ・知識がある程度ついたら、総合マスターで、実践力を問いましょう。最初は何も見ずに鉛筆で書き込み、○付けをした際は、間違っているもののみ消して、赤字で正答を書き込みましょう。付録の赤いチェックシートを使えば、間違った箇所、知識があいまいな箇所だけ勉強できますね。
【現代社会】 ○ 4Stage の復習。 p 48～69、 p 114～123 ○ 資料集にしっかり目を通す。	前回までの定期考査の問題も確認しながら、定期考査の出題を予想し、範囲内の問題をしっかり解けるようになるまで繰り返し学習して下さい。
【数学 I・A】 ○ 2・3 月復習週間テキスト(授業で配布済) P1～P13 ○ プリント両面印刷 1 枚 (郵送するプリント) ○ 数列完成ノート(テスト範囲)	どれもまずは自分の力で解いてみましょう。わからなければ次の手順に従って、確実に解けるようにしておきましょう。 ① 教科書等参考になるもので調べる。 ② 解答解説を読む。 ③ もう一度解いてみる。 間違えた問題やわからなかった問題は必ず解き直して下さい。
【科学と人間生活】 プリント 4 枚 (両面印刷)	解答・解説をよく読み、考え方、式の作り方をしっかり理解する。
【物理基礎】 ○教科書 第 3 部 1 章「正弦波の表し方」 3 章「光の回折と干渉」 文中の例題・類題、問い、章末問題 p133①、p207④～⑥ ○問題集アクセス 基本例題 77、基本問題 310～313、p215～221	・学年末考査範囲の学習 再度、教科書を熟読し、基本的な考え方・式の導出をできるようにする。特に波の式、各種の光の干渉での経路差・光路差を導き出せるようにすること。実験・観察結果を理論と比較して理解する。
【生物基礎】 ○授業で配布した演習プリント両面 5 枚 (授業で配布済)	解答・解説をよく読み、確実に解けるようにしましょう。 復習・解き直しも忘れずにやっておくこと。
【コミュニケーション英語 I】【英語表現 I】 ○DataBase4500: 単語番号 1288 - 1370 ○スプリーム英語構文活用ワーク: 基本例文 109 - 120 中心に ○Unlock R&Wr 3: Unit 4 pp 69 - 77 ○Unlock L&Sp 3: Unit 3 pp 52 - 60	考査範囲の復習に加え、語い・文法の年間総復習

※学年末考査で問われる内容が中心です。計画的に学習を進めて下さい。

※別途、記載が無い場合は課題として回収はしません。体調に十分留意しながら取り組んで下さい。

※手元に教材が無い場合は、学校に取りに行くことができませんので、それ以外の教材を組み合わせるようにして下さい。

令和元年度 高校2年生 休校期間中の学習課題一覧

課題内容	取り組み方など
【現代文 B】・学年末考査範囲の学習	・直前に配布したプリントを重点的に学習すること。
【古典 B】・学年末考査範囲の学習	(教科書、ノート、『即戦ゼミ』、『漢文必携』の見直し)
【世界史 B】①課題プリント 2枚②授業プリントNo.45～46(フランス革命)を予習しておくこと	① 課題プリントは教科書を見ながら復習し後提出する ②授業再開時には予習したことを前提に授業をするので、【フランス革命・ナポレオンの学習方法】のプリントも用いて取り組むこと
【日本史 B】 ① 学年末考査範囲の学習。 ② 受験を見据え、最初から今までの総復習。 ※①を十分に組み組んでから、②にのぞむこと。	① 「ゼミナール日本史」→「一問一答 10 分間テスト」で重要語句を確認し、学年末考査に備える。 ② 教科書・ノート・資料集及び模試の問題・解説などを活用し、重要語句の定着だけでなく、時代ごとの特徴・流れや背景、出来事や人物のつながりなどについて、表や図式化して自分でまとめるなど、各自理解を深める工夫をすること。
【地理 B】 ① 学年末考査範囲の学習。 ② 「共通テスト早期対策模試」の復習課題 ③ 受験を見据え、最初から今までの総復習。 ※①を十分に組み組んでから、②・③にのぞむこと。	① 授業プリントを中心に復習し、資料集・地図帳の試験範囲分野にも一通り目を通すこと。その上で、「サクシード地理」でアウトプット確認をして、演習問題への対応力を磨いてください。 ② 良問が多く出題されていたので③にも繋がる内容として総復習。 ③ この1年で学び受験地理の基本になる「系統地理」の総復習。受験で地理を使う人は、3年生になる前の必須事項。
【数学Ⅱ(文・理Ⅱ)】 シニア数学演習を軸にⅠAⅡBの総復習を行うこと。 範囲が定まらないヒトは、今回の考査範囲を参考にしてください。	シニアで物足りないヒトは、2/25実施の2次試験も問題を積極的にダウンロードするなどして「演習」してみてください。力試しになります。 基礎が不安なヒトは教科書から読み直すなど工夫して復習を行ってください。 併せて補足: 日大基礎学テの過去問購入者は早目早目に対策を始めると良いと思います。(有意義に時間を使いましょう!)
【数学Ⅱ(理Ⅲ)】4Step 数学Ⅲの演習問題	定期考査範囲の勉強をして考査に備えてください。 仮に考査が中止になった場合、来年度の数学演習 3 の最初の授業で緊急のテストを実施します。その際のテスト時間は 110 分間(10 分休憩なしの 2 時間連続)です。
【数学 B】考査範囲を中心に復習を行うこと。	数学については「数学Ⅱ」の欄に書かれている内容を行うだけでも手一杯だと思いますので、取り組み方は割愛します。
【物理基礎】 以下の【物理基礎演習】と同じ	
【物理基礎演習】 ○教科書 p272～p317 文中の例題、問い、章末問題を含む。 ○問題集アクセス p267～p279、「交流と電磁波」は導入問題 1、基本例題 118、基本問題 464、465	・学年末考査範囲の学習 再度、教科書を熟読し、基本的な考え方・式の導出をできるようにする。 特に、フレミング左手・右手の法則、電磁誘導の法則を各問題において正しく使えるように。また、自己誘導などの時間的変化も理解すること。
【化学基礎(文)】リード Light ノート	既習範囲の復習(解き直し)
【化学基礎(理)】 ①Let's Try Note Vol.1～4 ②センサー総合化学 p138～315	①専門化学既習範囲の復習をして下さい。全ての問題に取り組む必要はありません。高校3年生に向けて苦手分野・伸ばしたい分野を中心に組み組みましょう。 ②専門化学既習範囲の復習です。それぞれの単元に易～難の問題が掲載されています。高校3年生に向けて理論化学を思い出すと共に、自分の苦手克服に努めましょう。
【生物基礎】【生物基礎演習】 ・授業で配布したプリント ・ニューグローバル p 304～347 (発展問題は除く)	・プリントの見直しと解き直しをノートやルーズリーフ等に行いましょう。 ・ニューグローバルは基本問題まで解けるようにしておきましょう。
【理科特講 A】 ○教科書 第1部「物体の運動とエネルギー」 p14～102 ○問題集リードα 第1編「運動とエネルギー」 p4～55	・学年末考査範囲の学習 再度、教科書を熟読し、基本的な考え方・式の導出をできるようにする。 運動方程式。仕事、運動エネルギーと仕事、エネルギー保存は重要。
【理科特講 B】 Let's Try Note	既習範囲の復習(解き直し)
【コミュニケーション英語Ⅱ】【英語表現Ⅱ】 ① 主要文法の復習 ② その他	① 高3一学期によく見られる「文法が定着していない」という状態を打破する絶好の機会です。ULTIMATE を使用し、品詞・文型から順にできるだけ多くの分野を復習してください。理解できている項目にはしるしをつけるなどして区分をつけると今後の学習に役立ちます。 ② その他、長文読解や英作文、文法問題演習など、自分に必要な学習を進めてください。

※学年末考査で問われる内容が中心です。計画的に学習を進めて下さい。

※別途、記載が無い場合は課題として回収はしません。体調に十分留意しながら取り組んで下さい。

※手元に教材が無い場合は、学校に取りに行くことができませんので、それ以外の教材を取り組むようにして下さい。